

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students

プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 保坂 優依
所属 (School) 地域保健学域 看護学類
学年 (Grade) 4 年生

留学先 (Name of overseas institution)
マヒドン大学

留学期間 (study abroad period)
2019/7/30~2019/8/12

留学レポート Study Abroad Report

今回、私はタイ・バンコクにあるマヒドン大学ラマティボディ校看護学部が行うサマースクールに参加してきました。その中で、マヒドン大学の学生や他国から参加している学生とも交流しながら、現地の病院の見学や、看護、互いの文化など多くのことを共有しました。

宿泊先

マヒドン大学から徒歩 5 分+バス 10 分ほどのところにあるホテルに泊まりました。駅までは徒歩 5 分で立地も抜群です。同じホテルに、他の国から来た学生も泊まっていました。

マヒドン大学ラマティボディ校

マヒドン大学看護学部には 1 学年 200 人を超える学生がいるとタイ人学生が教えてくれました。施設見学やアクティビティなど様々なことをマヒドン大学の学生と共に行いました。皆、面倒見がよく優しく接してくれました。驚いたのは、先生を含め皆英語が堪能であること！

プライマリーケアクリニック(Primary Care Clinic)

平屋の建物で道路の傍にポツンとあるような建物でした。ラマティボディ病院の近くにあるプライマリーケアクリニックに見学にいき、地域住民の家にも一緒に訪問させていただきました。看護師が地域住民の家を訪問し、健康を管理する役割があります。



地域の高齢者宅を訪問！
(普段のんでいる薬を見せてもらいました)

ヘルスプロモーター
を行う病院 (Health Promoting Hospital)

バンコクからアユタヤに向かう道中にある病院に立ち寄りしました。一階には受付があり、待合所には何人が待っていました。地域に住む 10000 人を超える人々を対象としており、その中でも寝たきりになっている高齢者の家には訪問をし、健康管理を行っていました。歯科や妊婦にも対応しているなど、地域に住む住民には欠かせない場所となっています。



病院前でタイの学生と



妊婦の内診台



タイのハーブがたくさん！

Thai Traditional and Integrative Medicine Hospital

タイの伝統的な療法（マッサージ、鍼灸、ユーファイなど）を提供する病院で、治療に訪れる人で賑わっていました。漢方とは異なり、タイのハーブで作った薬の処方も行っており様々な形状（粉、液体など）で薬も提供しています。

ラマティボディ病院

マヒドン大学の付属病院です。とても綺麗な病院です。日本と異なると感じたのはナースステーションには英語表記が多くあること。聞いてみると、外国人（カンボジア人など）も多く働いているためということでした。また、空いているベッドも多く、看護師が仕事に追われているという印象はありませんでした。

タイ学生、他国からきた学生との交流

大学でのアクティビティではタイの遊び、衣装体験、タイ文字チャレンジなど多くの企画をしてくれました。また、私たちが日本のヘルスケア制度のプレゼンを行う場もあり、とても緊張しました。説明するのはとても大変でしたが、改めて自国の制度に目を向ける良い機会となりました。放課後や週末には毎日のように様々な場所に連れて行ってくれ、一緒に楽しい時間を過ごしました。



放課後、タイ・台湾の学生と美味しいタイ料理を食べに



アユタヤの病院見学に行った帰りには観光へ



タイの学生がタイの葉っぱを使用した飾りの作り方を教えてくれているところ

最後に

看護師として就職したら英語は使わないんだろうな・・・と感じていましたが、今回サマースクールに参加したことで決してそんなことはないんだと感じました。今後、外国人の患者さんとコミュニケーションをとる際ももちろんですが、看護を勉強する上でも大いに役立つのではと思います。将来看護の勉強を進めていく上で、海外の看護にも目を向けていきたいと思います。また、旅行では出会ったことのない現地の学生との交流はとても大切な思い出となりました。また、現地の学生との交流を通してタイという国をみることもできましたと思います。